

ALL FOR GOLF FREAK.

自分のための新定番。

My Standard | 005

文・構成 / 高橋真之介 写真 / 西村彩子



1 軽量&コンパクトなスマートゴルフセンサーはシャフトにワンタッチで簡単に取り付けられる。他のクラブに付け替えるのもストレスフリーだ。2 「ペン機能」を使えば線や円を書き込んで、よりわかりやすく、視認性の高いスイングチェックができる。

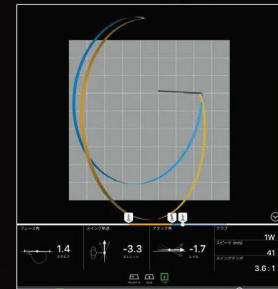
スイングチェック測定器もついにこのレベルまで到達してしまった。「フェース角」「スイング軌道」「アタック角」「ヘッドスピード」「スイングテンポ」がわかるのはもちろん、特に「スイング軌道」に関しては正面、後方、真上の3方向からも見ることができてしまう。これだけでも十分な気がしてしまうが、スイングコーチの関浩太郎によると、この日本プロゴルフ協会（PGA）が監修したソニー（Smart Golf Lesson）の特筆すべきスゴさは他にあまりない。

「ボディアクション、ボールアクションばかりが重要視されてきたなかで、クラブアクションをチェックできてしまうのが（Smart Golf Lesson）の醍醐味ですね。極端な話、理論的にはクラブの動きとスピードをツアープロと同じにすれば、同じように飛ばすことができますから。そのために、個人個人がどのようなボディアクションをして、求める弾道が打てるかをトレーニングできる。これは、僕がずっと欲しかった理想のアイテムです」（関）

計測したいクラブのシャフトに〈スマートゴルフセンサー〉を取り付けて、スマホやタブレットにダウンロードした〈Smart Golf Lesson〉のアプリをBluetoothで繋げて、自分のスイングを撮影すれば簡単に練習場でも使えてしまう。テクノロジーの進化によって、こんな気軽にとんでもないハイテク測定器が、しかも3万円台で買ってしまうというのが恐ろしすぎます、ハイ。



ダフリやトップの原因となるアーリーリリースによる残念な軌道も一目瞭然



真上からのダウンブロー軌道もわかりやすい。青色と黄色のラインが離れているのが理想的なスイングプレーン。

ソニースマートゴルフセンサー (SSE-GL1)
●価格：¥35,980+税

ソニー Smart Golf Lesson
●価格：無料
※iOS、Android対応アプリ

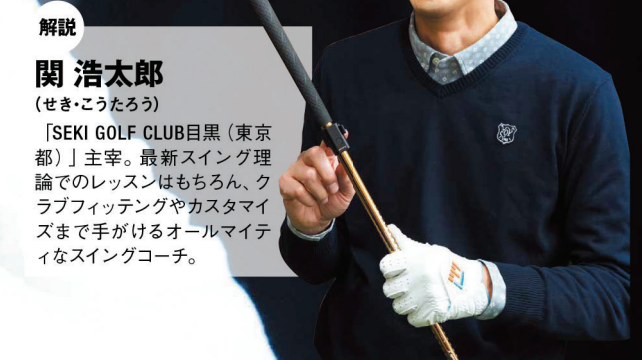


「ドライバーからパターまで、すべてのクラブを計測できるのも素晴らしいですね」（関）



左画面のようにテイクバック（黄色）のスイングプレーンよりダウンブロー（青色）が内側にあるのが正しいダウンブロー軌道。右画面のように青色のラインが外側にあるのはアーリーリリースになってしまっている証拠だ。

こんな測定器をずっと待っていました！



解説
関浩太郎
(せきこうたろう)
「SEKI GOLF CLUB目黒（東京都）」主宰。最新スイング理論でのレッスンはもちろん、クラブフィッティングやカスタマイズまで手がけるオールマイティなスイングコーチ。